

ITSUTSUBASHI

五橋キャンパス

住所／〒984-8588 宮城県仙台市若林区清水小路3-1

[アクセス]

- ・JR「仙台駅」から徒歩約15分
- ・地下鉄南北線「五橋駅(東北学院大学前)」直結
- ・バス停「五橋駅」から徒歩約1分

シュネーダー記念館

学都・仙台の新たなシンボルとなる、地下1階・地上16階建ての高層の建物。アクティブ・ラーニングの学習設備をはじめ、「カフェテリア」や地域連携・協働の拠点となる「未来の扉センター」、仙台の中心街や海、山を見晴らす「展望ラウンジ」など、地域とのつながりを実感できる、多彩な設備が入っています。



展望ラウンジ



カフェテリア

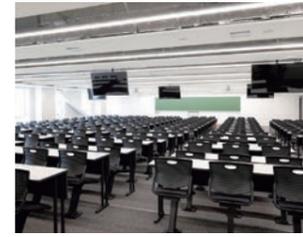


未来の扉センター

土樋キャンパスへ

講義棟

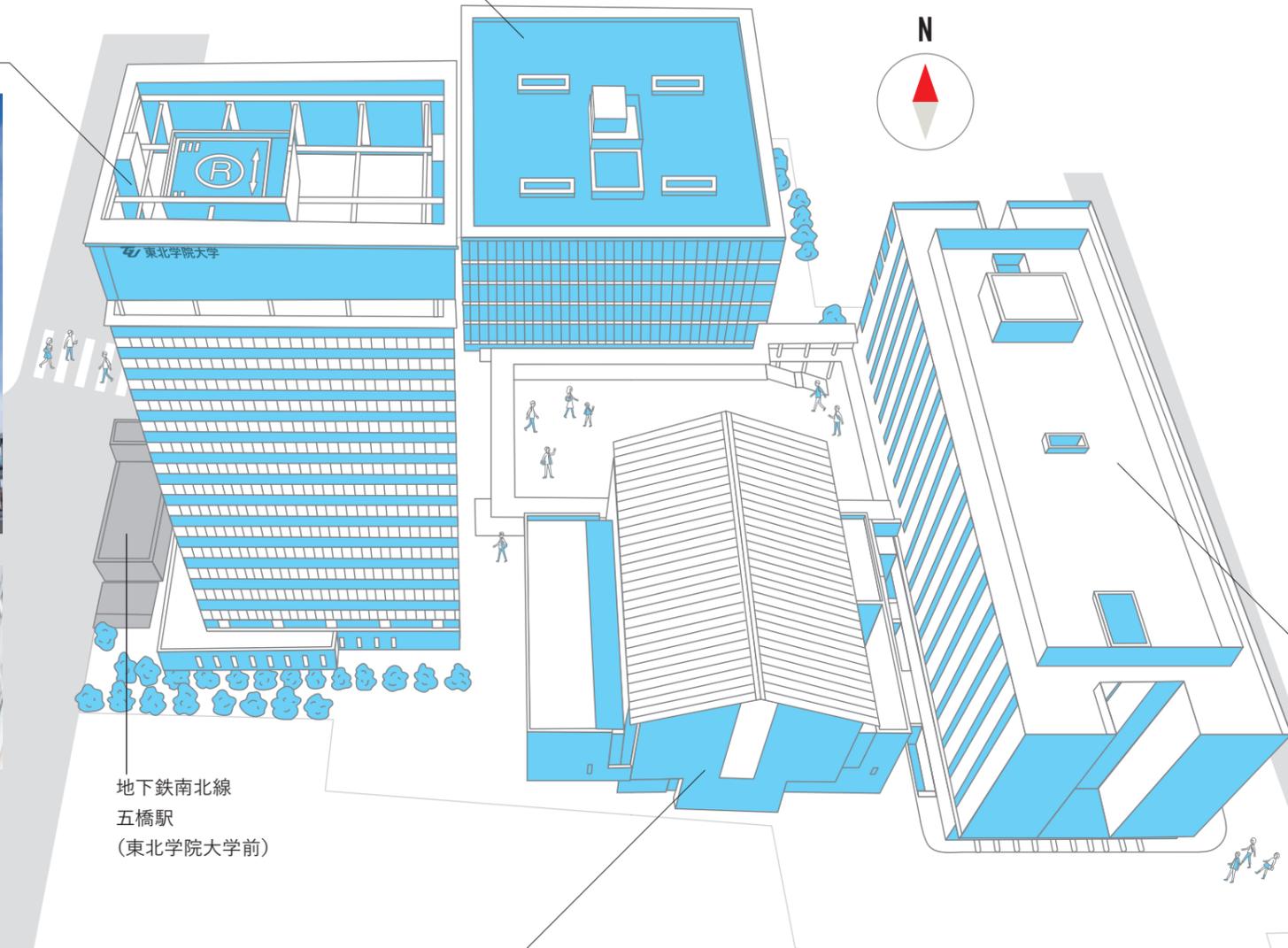
講義室や情報処理センター、外国語教育センター、教養教育センターなどが設けられる、地下1階・地上7階建ての建物です。講義前後に大勢の学生が移動する際、エレベーターの待ち時間をなくすために、1階から7階までエスカレーターが設置されています。また、学生生活をサポートする、学生課などの学生窓口があります。



講義室

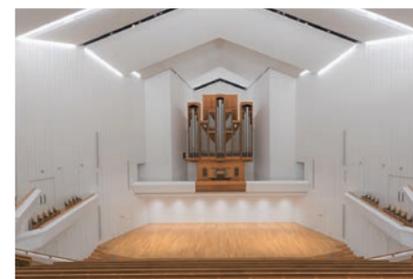


エスカレーター



押川記念館

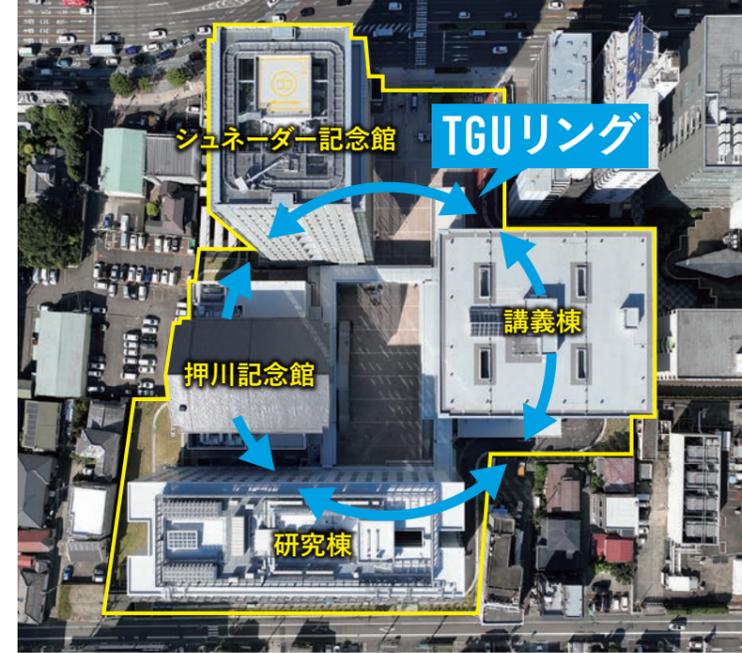
地下1階・地上5階建ての建物。1階には学生食堂が入り、2階にはパイプオルガンを備え、礼拝にも使用される「押川記念ホール」が設けられています。ホールの収容人数は約1,000席で、セミナーやコンサートの場としても活用されます。



押川記念ホール



食堂



文理問わず、学生同士をつなぐ「TGUリング」

「シュネーダー記念館」「押川記念館」「研究棟」「講義棟」の4つの建物をつなぎ、回遊性を高める「TGUリング」。建物間の移動のしやすさだけでなく、文理問わず学生同士がコミュニケーションを図る象徴的な場であり、この中で生まれる対話や交流が、快適で楽しいキャンパスライフの実現につながります。



研究棟

これまで多賀城キャンパスにあった工学部の研究室、先進の設備をもつ実験・実習室などが主に入る、地下1階・地上7階の建物。実験・実習室と研究室が同じ建物内に配置されているため、授業を受けた後に、スムーズに実験や研究に取り組むことができます。



コンクリート研究室



電波暗室